

(案)

令和3年 月 日

日進市長 近藤 裕貴 様

日進市環境まちづくり評価委員会
会長 小林 敬幸

日進市環境基本計画年次報告について (答申)

令和3年8月17日付け3日環第493号で諮問のありました、「日進市環境基本計画年次報告」について、下記のとおり答申します。

記

本委員会では、日進市環境基本計画（以下「計画」という。）の推進のため、各委員の専門的知見や経験に基づく多面的かつ客観的な視点から、計画に掲げる施策や事業の実施方法、事業効果、課題等の取組状況を検証、審議してまいりました。

令和2年度は、令和5年度の計画の最終年度に向けて残り3年となりますが、現状の指標の設定では目標の達成が良くないものも見受けられます。各施策の推進にあたっては、コロナ禍における厳しい状況下ではありますが、引き続き、最終年度（令和5年度）の目標達成に向けて各事業において、広報等で意識して情報発信していくことも含めて、工夫を凝らしながら取り組んでいく必要があると考えます。

また、併せて令和4年度から策定が始まる「第2次環境基本計画」において、昨今の脱炭素社会の実現に向けた機運の高まりやSDGs、その他環境問題に関する社会情勢の変化を踏まえた計画とするよう今後検討を進めていく必要があります。

つきましては、現計画における課題を整理し、次期計画はより実効性に結びつ

く計画となるよう構成の再編をはじめ、指標や施策の妥当性や有効性もしっかり練っていくべきであることを申し添えます。